



キュービーネットホールディングス株式会社

2024年6月期上期 決算説明会資料

2024年2月19日

(目次)

■エグゼクティブサマリー	P.2
■2024年6月期 上期実績	
【連結】 グループ連結業績（サマリー）	P.3
【連結】 四半期営業利益の前年同期比較	P.4
【連結】 新店・閉店の実績	P.5～7
【国内】 既存店来店客数前年比	P.8
【海外】 海外の状況	P.9
【連結】 PLの増減内訳（前期比）	P.10、 P.12～14
【連結】 売上収益の推移	P. 11
【国内】 人員の状況・退職率の推移	P.15～17
■国内の現状および下期施策について	P.18～22
■ Appendix	P.23～34
PLの増減内訳（計画比）	P.24
売上収益・営業利益の推移	P.25～28
PL、BS、キャッシュ・フロー計算書	P.30～32
今期の出店計画	P.33～34

エグゼクティブサマリー

（上期の実績）

- 売上収益は前年同期比111.6%の12,338百万円、営業利益は前年同期比119.8%の1,290百万円、と**国内の価格改定による来店客数減の影響もなく、増収増益**
- 価格改定による給与改善を計画通り実施、**売上総利益は24.8%増加**
- 平均9.8%昇給により、**国内の採用が好調に推移（計画比32人増）**
- 労働環境改善として、**営業時間短縮を実施（国内3割程度の店舗で30～60分程度）**
- 海外全体で増収であるものの、**シンガポールでは価格改定後の回復に遅れ**

（下期の取り組み）

- 国内は、**退職者数を減少させ、退職率7.0%の達成を目指す**
- 人員状況の改善に伴い、**定休日解消、未稼働席の稼働を優先し、販促施策も再開**
- 下期出店計画の遂行（国内：下期計画 9店舗の内、**7店舗の出店決定済**）
- 海外既存国は、**人員確保（ロジス）と収益確保（価格改定）に向け構造改革を継続**

グループ連結業績（サマリー）

- 2024年6月期上期は、国内の価格改定による来店客数減の影響もなく、概ね計画通りに推移し、増収増益を達成

グループ連結業績（サマリー）

単位：百万円	2024年6月期上期		2024年6月期上期予想			2024年6月期通期予想		
	実績	前期比（%）	期初計画	前期比（%）	計画比	期初計画	前期比（%）	進捗率
売上収益	12,338	111.6%	12,310	111.3%	100.2%	24,730	108.7%	49.9%
営業利益	1,290	119.8%	1,305	121.1%	98.9%	2,400	112.3%	53.8%
税引前利益	1,219	120.7%	1,237	122.4%	98.6%	2,264	113.7%	53.9%
当期利益	844	123.7%	868	127.1%	97.3%	1,600	110.8%	52.8%
基本的1株当たり 当期利益	64円57銭		66円29銭			121円89銭		
1株当たり配当額	—		—			22円00銭		

【連結】四半期営業利益の前年同期比較

－ 期末手当引当金の計上時期及び給与改定の影響を除くと、各四半期で増益見込み

① 期末手当の影響

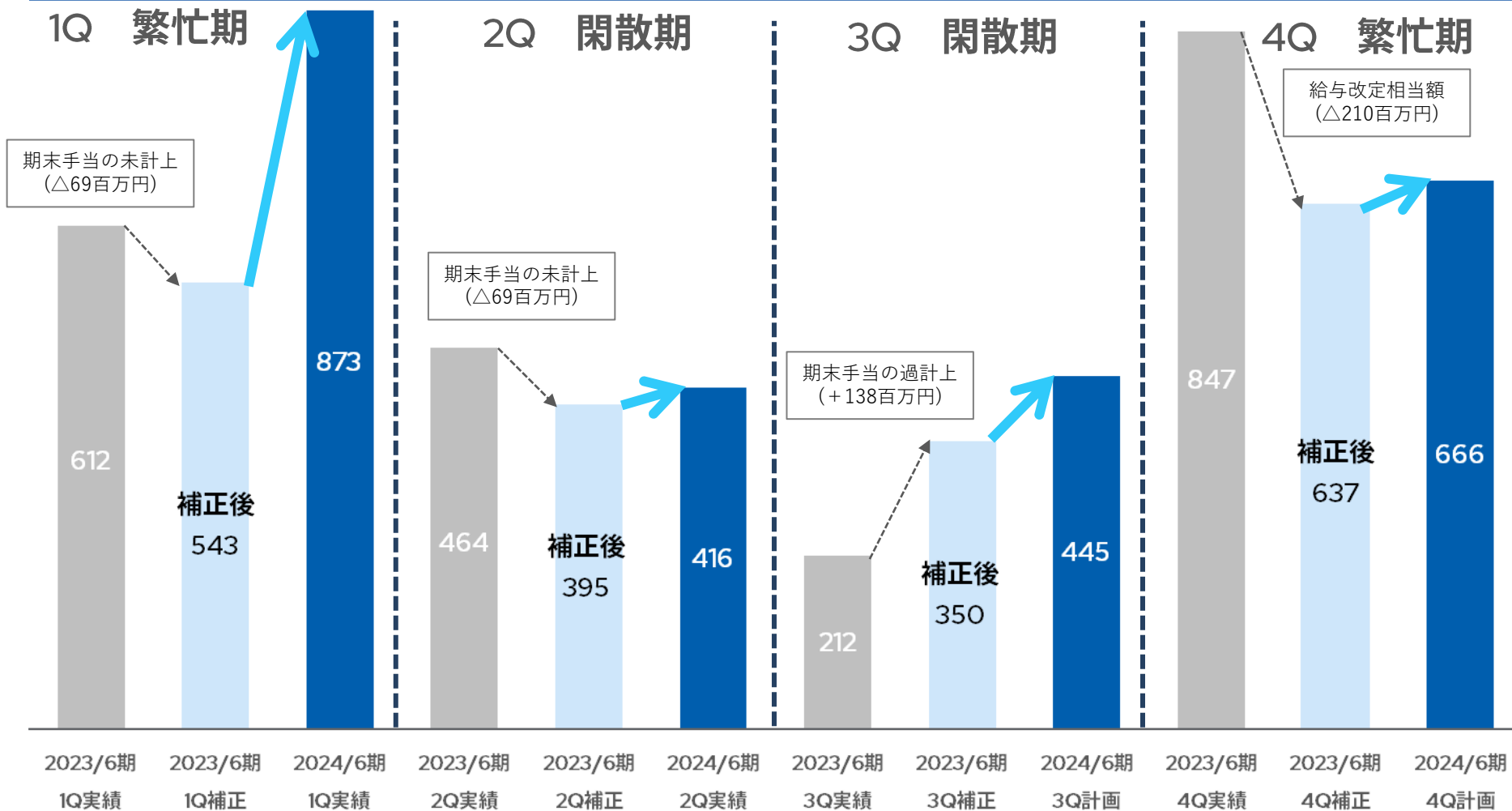
2023/6期：支給実績 2.8億円 コロナ影響を鑑み上半期末計上、第3四半期に9ヶ月分計上処理

2024/6期：支給予定 3.0億円 各月での費用処理

② 給与改定の影響：2023年8月ベースアップおよび10月通常評価昇給

① ②を補正し、以下の比較表を作成

単位：百万円



【連結】 新店・閉店の実績

- 【国内】 労働環境改善策として、店舗統廃合を計画通り実施
- 【海外】 新店5店舗、シンガポールにおいて移転1店舗・業態変更2店舗

単位：店舗	業態	2023/6期末	新店	移転	業態変更	閉店	増減	上期末
日本	QB HOUSE	557	2			△9	△7	550
	QB PREMIUM	6	0			0	0	6
	FaSS	12	0			0	0	12
国内小計		575	2			△9	△7	568
シンガポール	QB HOUSE	21	0		△2	△1	△3	18
	QB PREMIUM	8	0	1	2	0	3	11
	QB HOUSE Kids	1	0			0	0	1
香港	QB HOUSE	61	3			△2	1	62
台湾	QB HOUSE	30	2			0	2	32
アメリカ	QB HOUSE	5	0			0	0	5
海外小計		126	5	1		△3	3	129
連結グループ合計		701	7	1		△12	△4	697

【国内の新規出店】

- 上半期は計画通りの新規出店（下期計画 9店舗の内、7店舗の出店決定済）

	上半期	下半期	合計
出店計画	2店舗	9店舗	11店舗

2023年9月オープン
そよら武蔵狭山店



2023年11月オープン
ららテラスTOKYO-BAY店



【海外の新規出店】

香港の新店：3店舗

2023年9月オープン
ホンナム店
(MTRの駅)



2023年10月オープン
パーミーパン店
(住宅商業エリア)



2023年11月オープン
APITA2店
(香港島の住宅エリア)



台湾の新店：2店舗

2023年9月オープン
チェンピンユウロンチェン店 (大型商業施設)

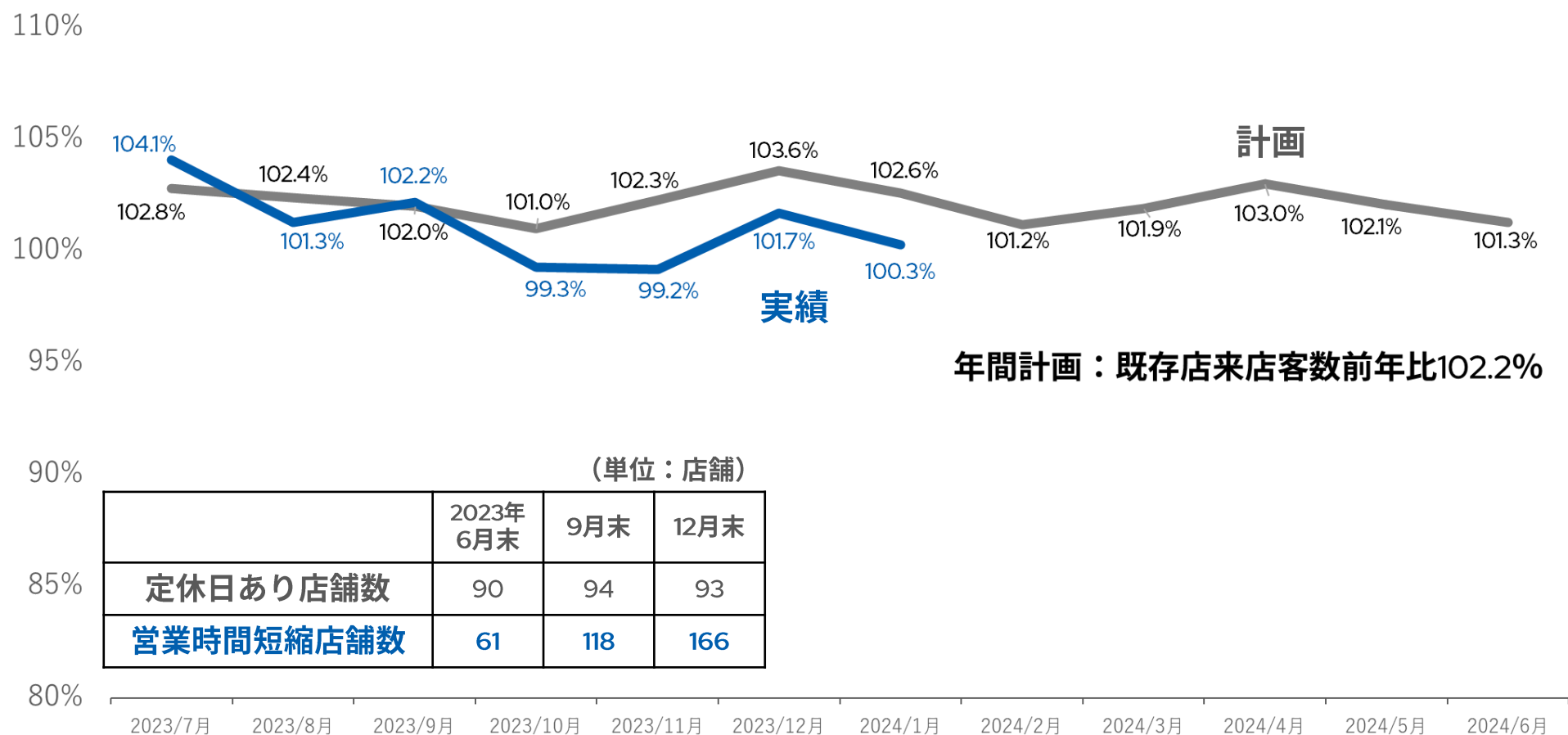


2023年11月オープン
北車K区店 (台北駅の地下街)



【国内】 既存店来店客数前年比の計画と実績

- 労働環境改善策として、**定休日設定に加え、営業時間短縮を実施**
（閑散期である10月・11月の来店客数は営業時間短縮の影響が顕在化）
- 人員状況の改善に伴い、**今後定休日の解消を予定**



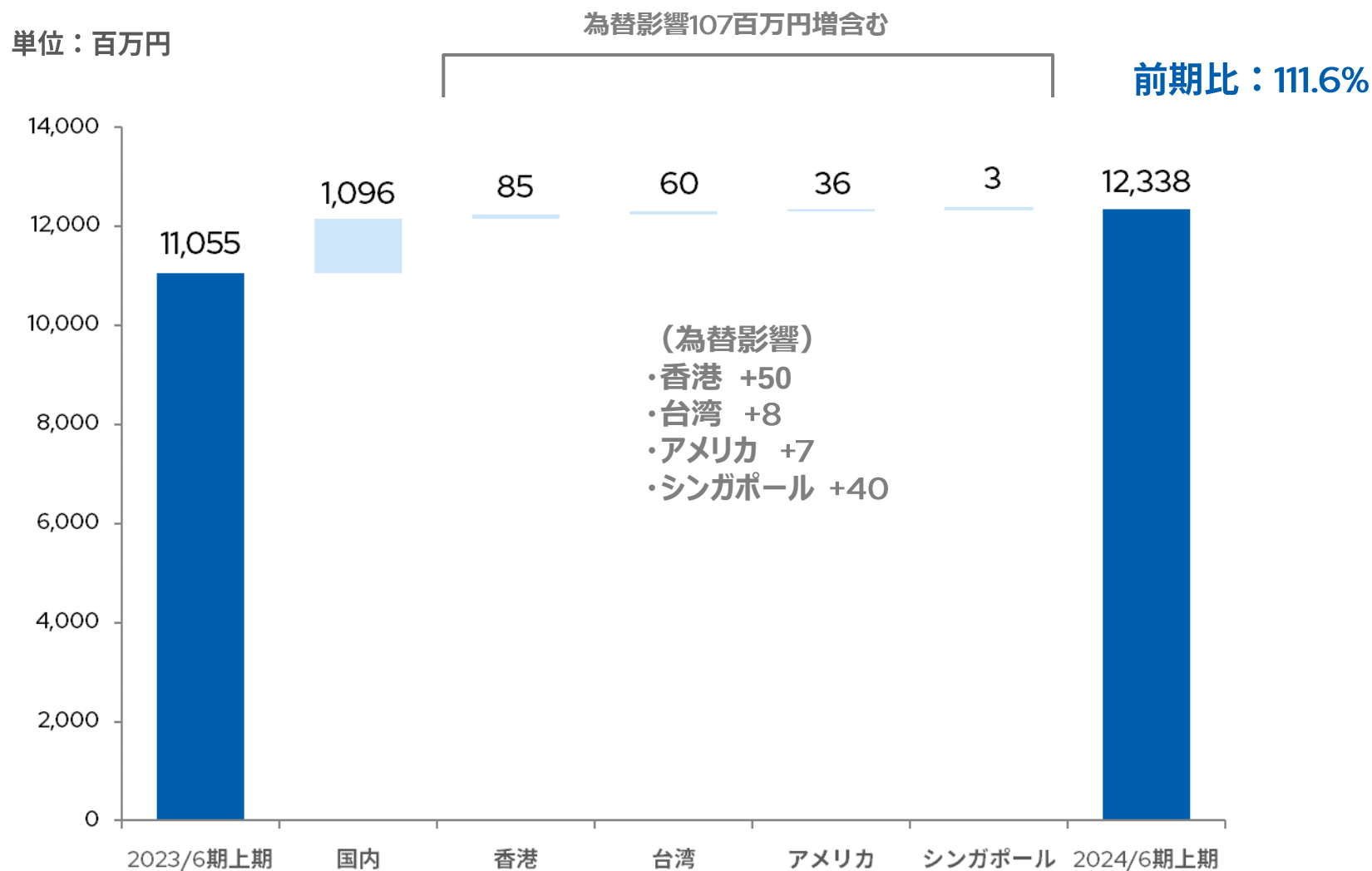
【海外】 事業の状況

	2Q売上収益 前年比	2Q来店客数 前年比	状況
香港	108.1%	103.5%	➤ 上期に新店3店舗出店 ➤ 回復傾向。10月の台風や12月の寒波の影響一部あり ➤ 人員の純増数はほぼ計画通り
シンガポール	96.6%	89.0%	➤ 上期に移転1店舗（QB PREMIUMにて出店） ➤ QB HOUSE→QB PREMIUMへの業態変更を2店舗実施 ➤ 前期の価格改定および競合の影響により来店客数が減少
台湾	117.3%	97.3%	➤ 上期に新店2店舗出店 ➤ 10月の台風や12月の寒波の影響一部あり ➤ 研修スペース拡大のため、2023年11月にオフィスを移転 ➤ 売上は2023年1月の価格改定の影響あり
アメリカ	125.0%	100.5%	➤ コロナ収束に伴いスタイリストの帰省の一時的な影響あり ➤ 12月の寒波の影響一部あり ➤ 10月単月の営業利益は、単月の過去最高益を更新 ➤ 売上は2023年1月の価格改定の影響あり

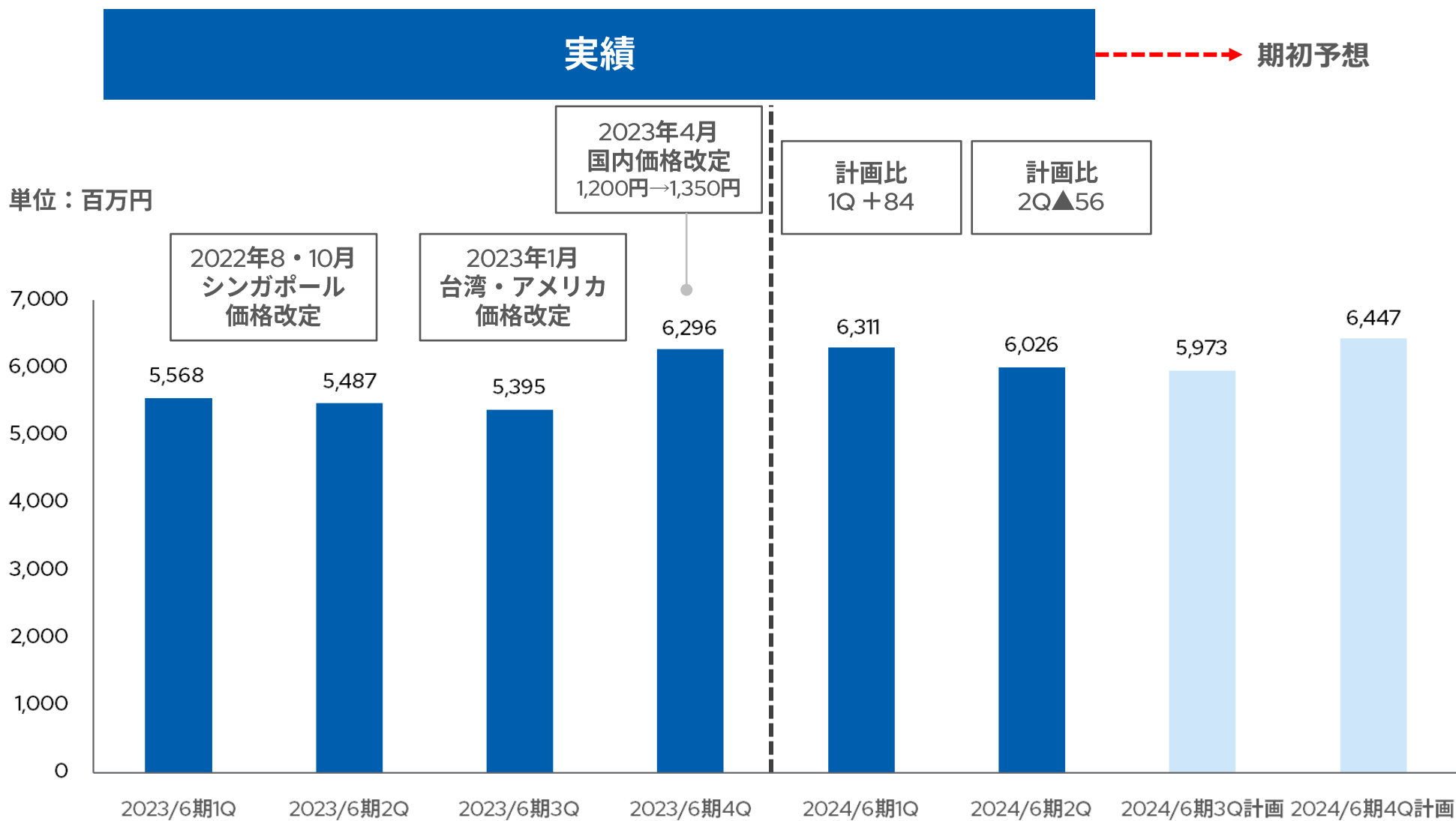
※売上収益は為替影響を含む

【連結】売上収益の増減内訳（前期比）

- 上期の売上収益は、主に価格改定により、連結で前期比1,282百万円の増加
- シンガポールのみ、為替影響を除くと36百万円の減少



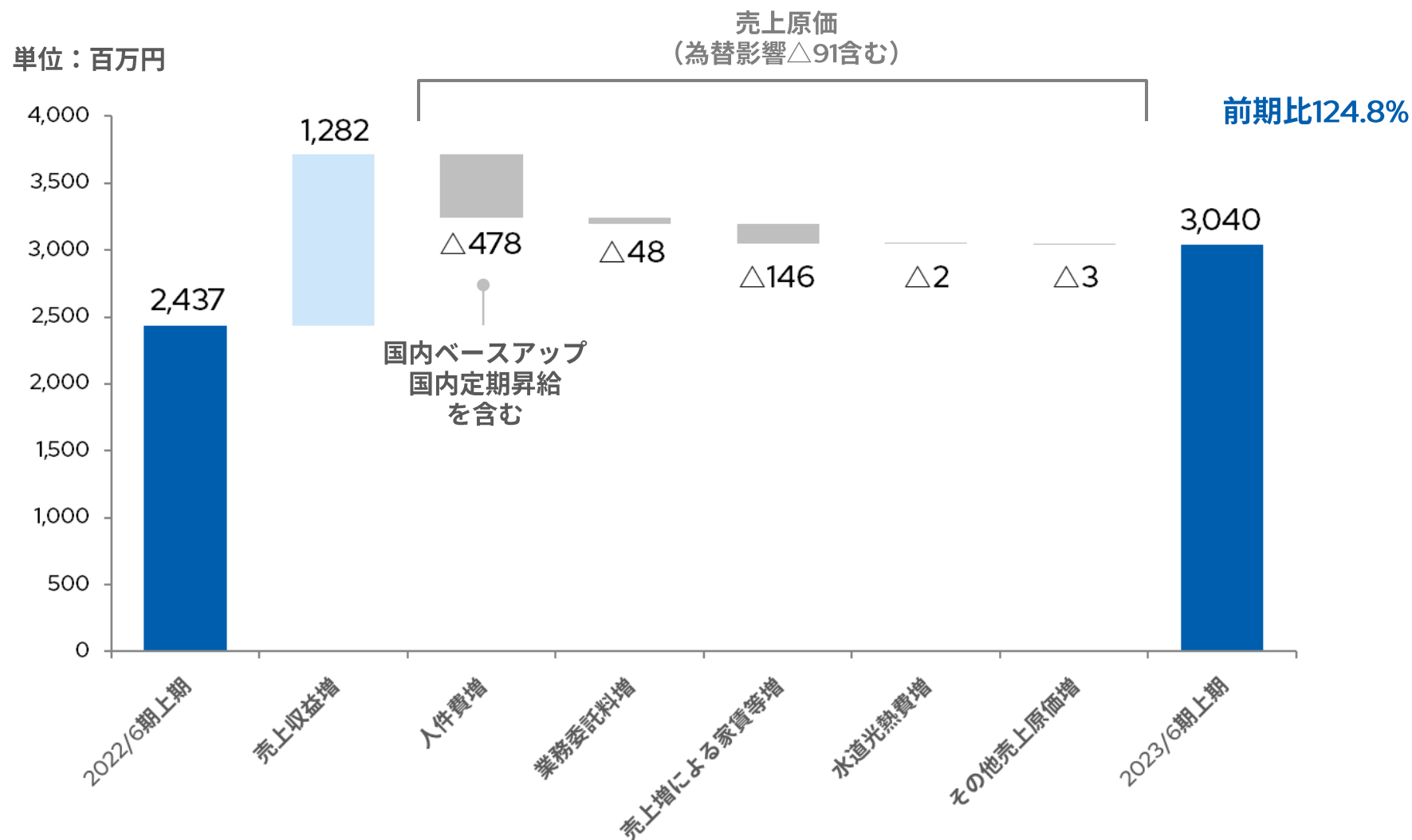
【連結】売上収益の推移



※売上収益は為替影響を含む

【連結】売上総利益の増減内訳（前期比）

- 売上総利益は、売上収益増、国内昇給（8月ベースアップ平均7.4%+10月定期昇給＝平均9.8%）に伴う人件費や歩合家賃等の増加により、前期比603百万円増加

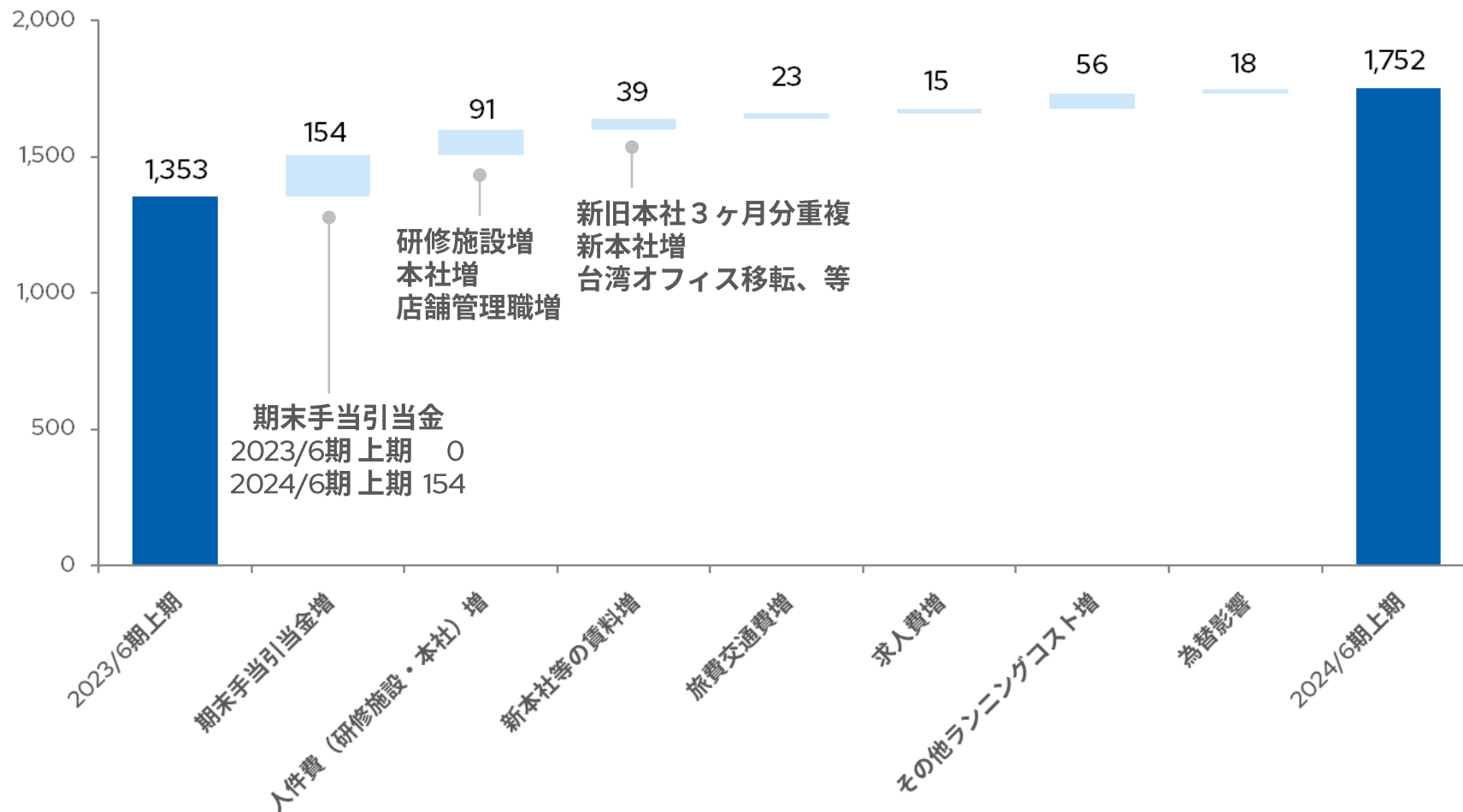


【連結】 販管費の増減内訳（前期比）

- 販管費は、期末手当引当金の計上、研修施設等の人件費、新本社移転等に伴う賃料、出張増に伴う旅費交通費、求人費等の増加により、前期比399百万円増

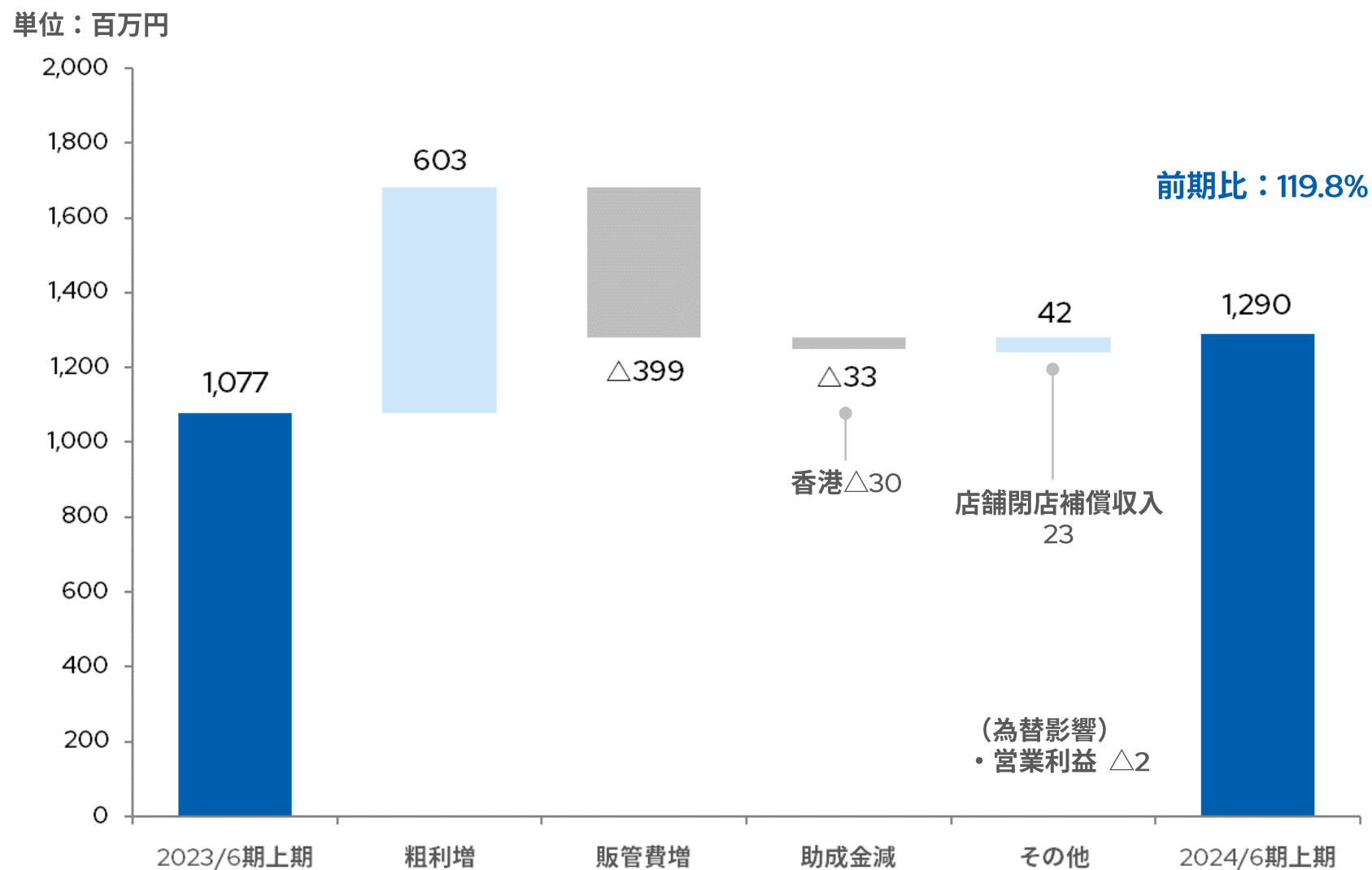
単位：百万円

前期比：129.5%



【連結】 営業利益の増減内訳（前期比）

- 営業利益は、販管費が増加したものの、粗利の増加により、前期比213百万円増

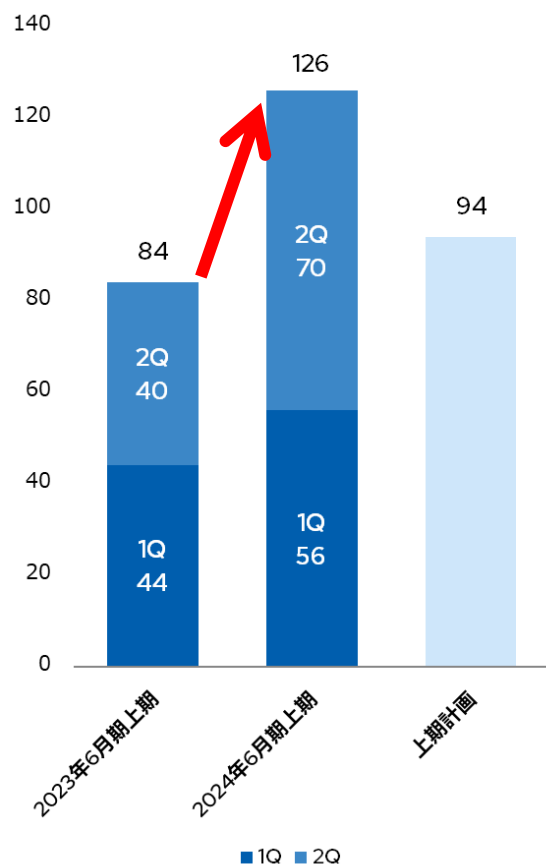


【国内】店舗人員の状況

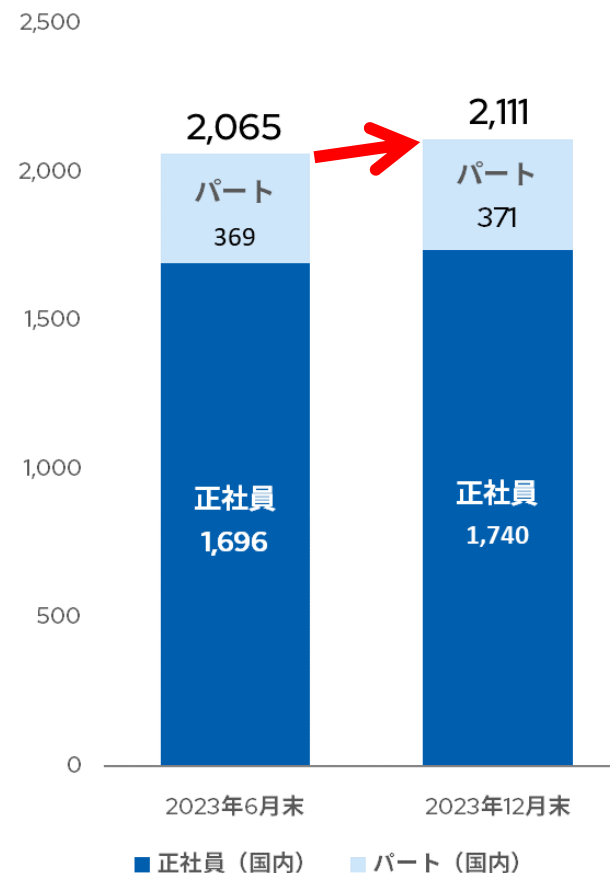
採用面は、計画を上回るペースで好調に推移

- 正社員の上期の採用数は126人（前期比42人増、計画比32人増）
- 正社員の上期の純増数は52人（計画比18人増）

単位：人 国内正社員の採用数



単位：人 国内従業員数

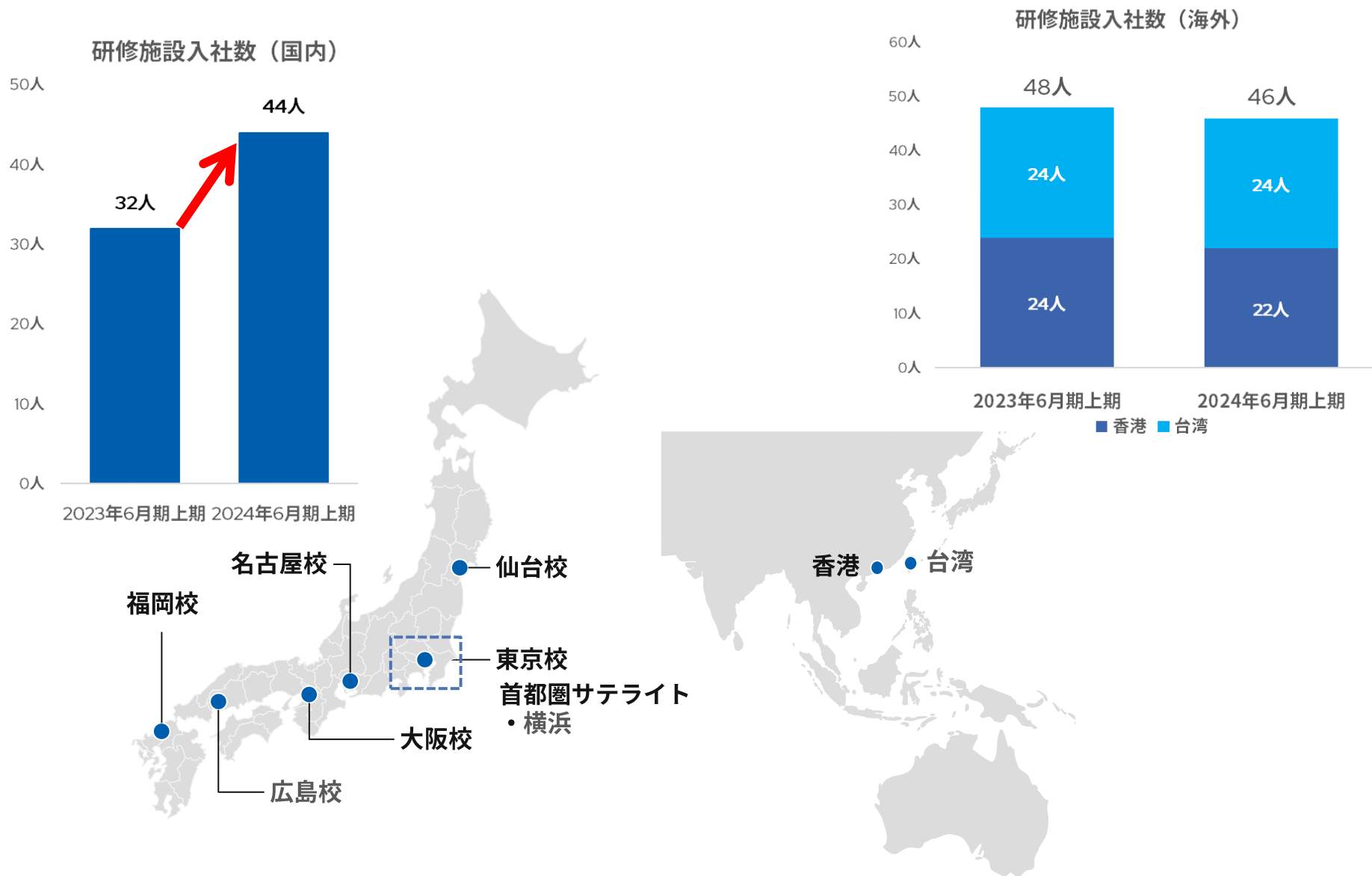


※業務委託先店舗からの正社員の移籍を除く。
本社は除く。研修施設（ロジスカットプロフェッショナルスタイリストスクール）含む

※本社は除く。研修施設（ロジスカットプロフェッショナルスタイリストスクール）含む

ロジスカットプロフェッショナルスタイリストスクール（研修施設）の採用

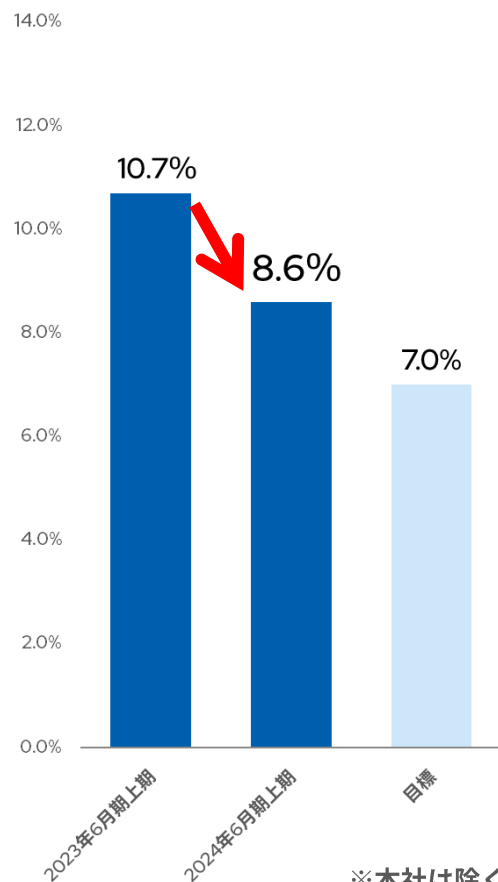
－ ロジス（研修施設）の採用面は、国内外共に順調に推移



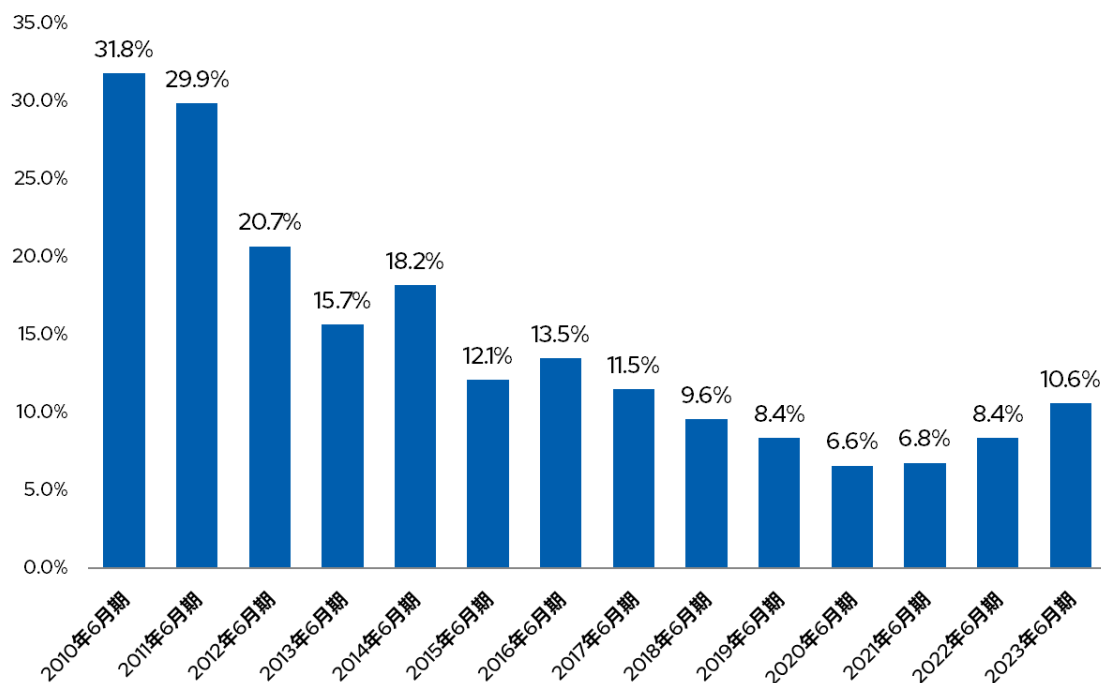
【国内】スタイリスト（正社員）の退職率の推移

- 正社員の上期の退職率（年率換算）は、8.6%（前年同期比2.1%pt減、1Q実績9.2%）
- 主な退職理由は、健康上の理由・転職・独立・労働時間・介護等

国内正社員の退職率 （年率換算）



【参考】国内正社員の退職率の推移 （年間実績）



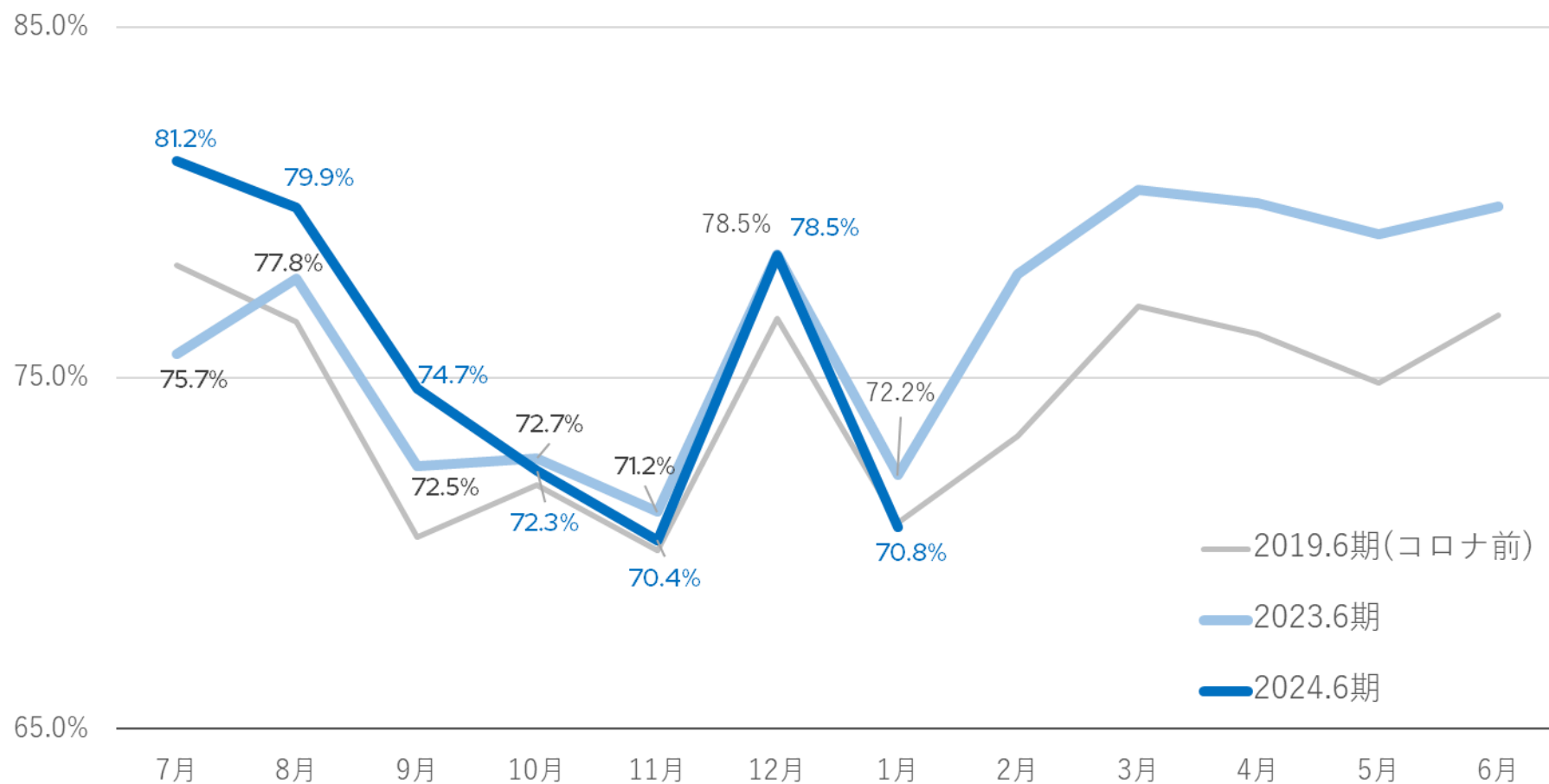
※本社は除く、海外店舗は除く

※研修施設（ロジスカットプロフェッショナルスタイリストスクール）含む

【国内】 国内の現状①：国内店舗の混雑状況

- 店舗の混雑状況を示す社内指標は、10月より前年を下回り、改善傾向
- スタイリストの負荷も減少

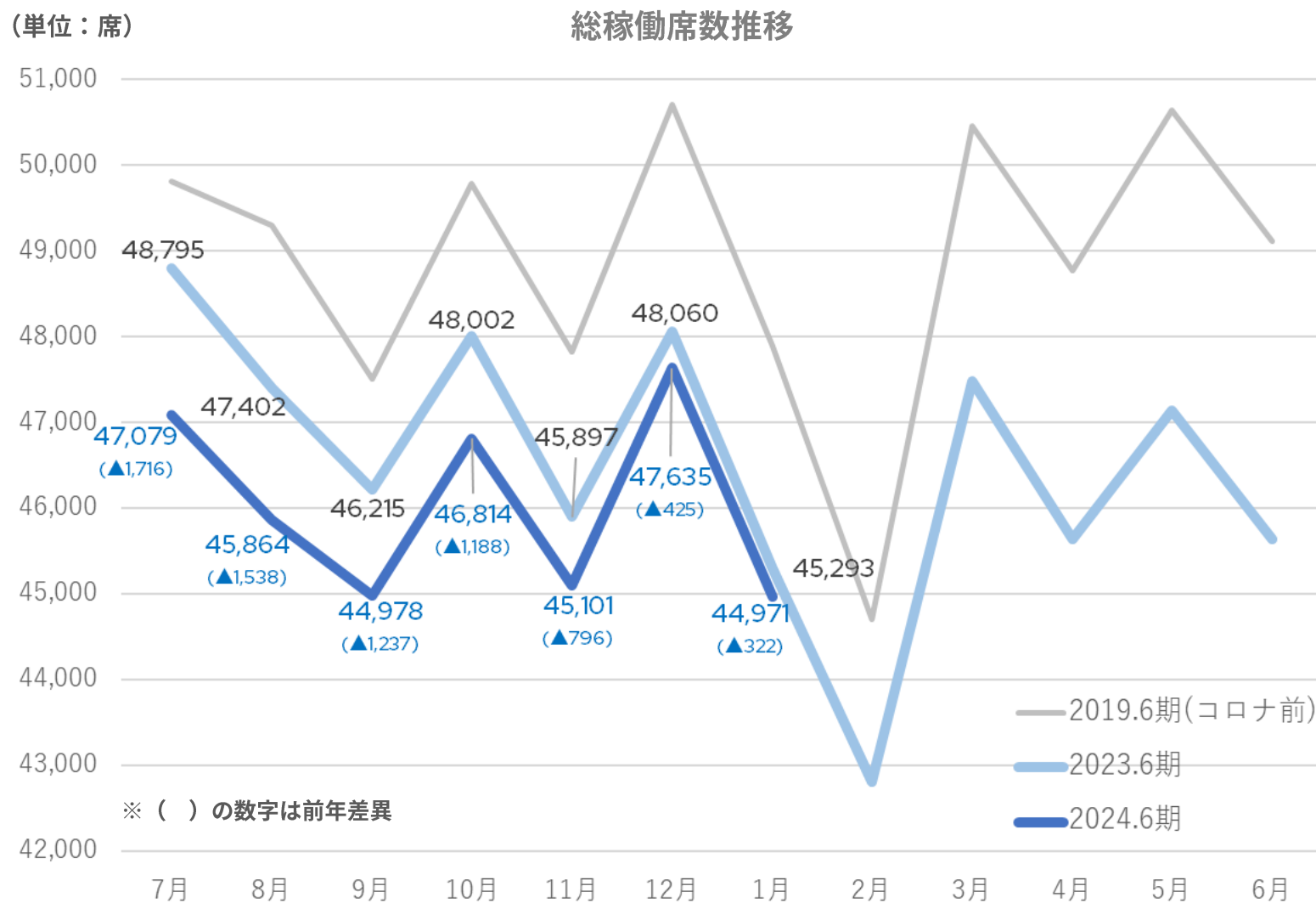
店舗混雑推移（赤黄シグナル比率）



※店舗におおよその待ち時間を表示するシグナルを設置。赤色は15分以上、黄色は5～10分程度、青色はすぐ。赤黄の比率が高いほど混雑していることを示す

【国内】国内の現状②：国内の総稼働席数

－ 総稼働席数は、改善傾向にあり、春頃より前年を上回る見込み



【国内】下期販促施策

- 人員状況改善に伴い、大型のコラボレーション販促を実施予定

目的：近隣店舗との相互相客による新規顧客獲得
対象商材：サンスター(株)の男性向けシャンプー
開始予定：2024年5月～（調整中）



全国50店舗程度
サンプリング実施

サンプリング



全国400店舗程度
キャンペーン告知

QBモニター動画
ポスター等広告配信



相互相客



小売店舗



【国内】下期出店（新潟県初出店）

- QB HOUSE最後の政令指定都市である新潟市に出店
- 2か月連続の出店により、ドミナント形成・認知度向上

2024年4月

QB HOUSE イオンモール新潟南店



2024年5月

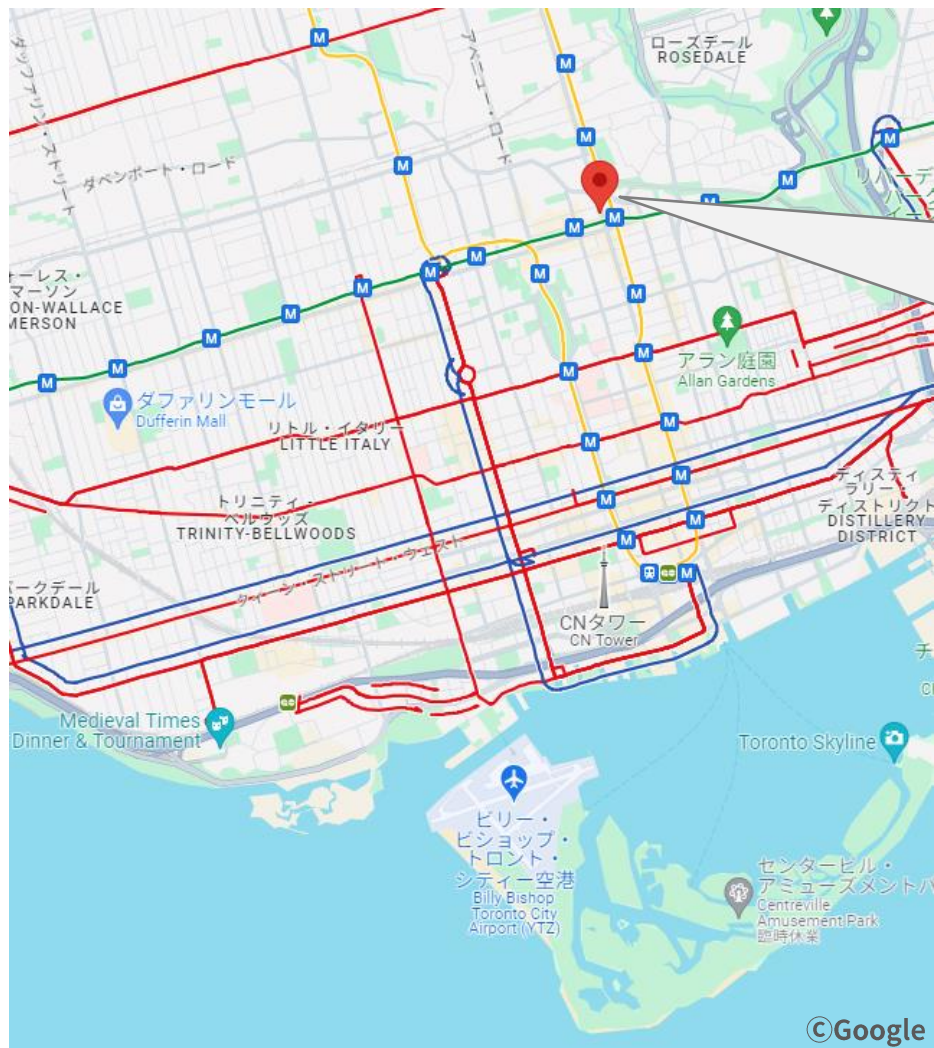
QB HOUSE CoCoLo新潟店



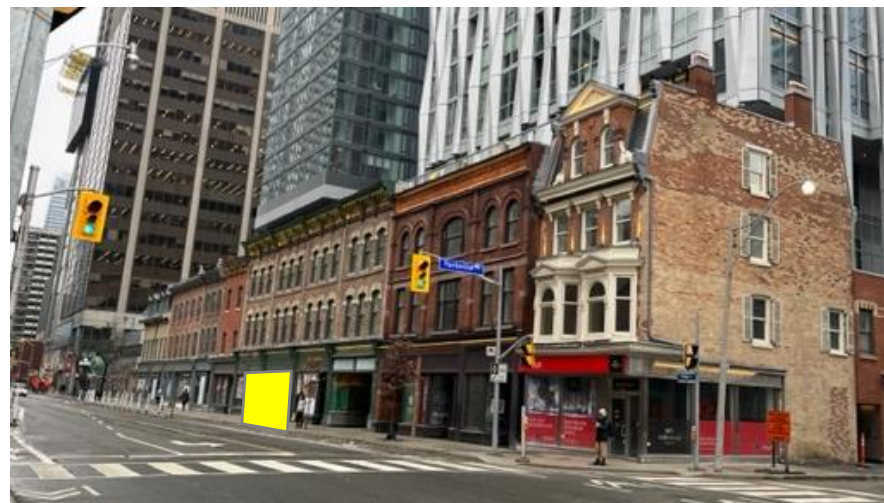
両店は直線距離で
4Kmほどの立地と
なります。

【海外】カナダ（トロント）1号店の出店

- 北米都市圏人口ランキング第4位（1位 ニューヨーク、2 位ロサンゼルス、3 位 シカゴ）であるトロントに第1号店を出店予定
- カット料金税込C\$39.55（約4,350円）



今期中にオープン予定
第1号店 ヨークビル店



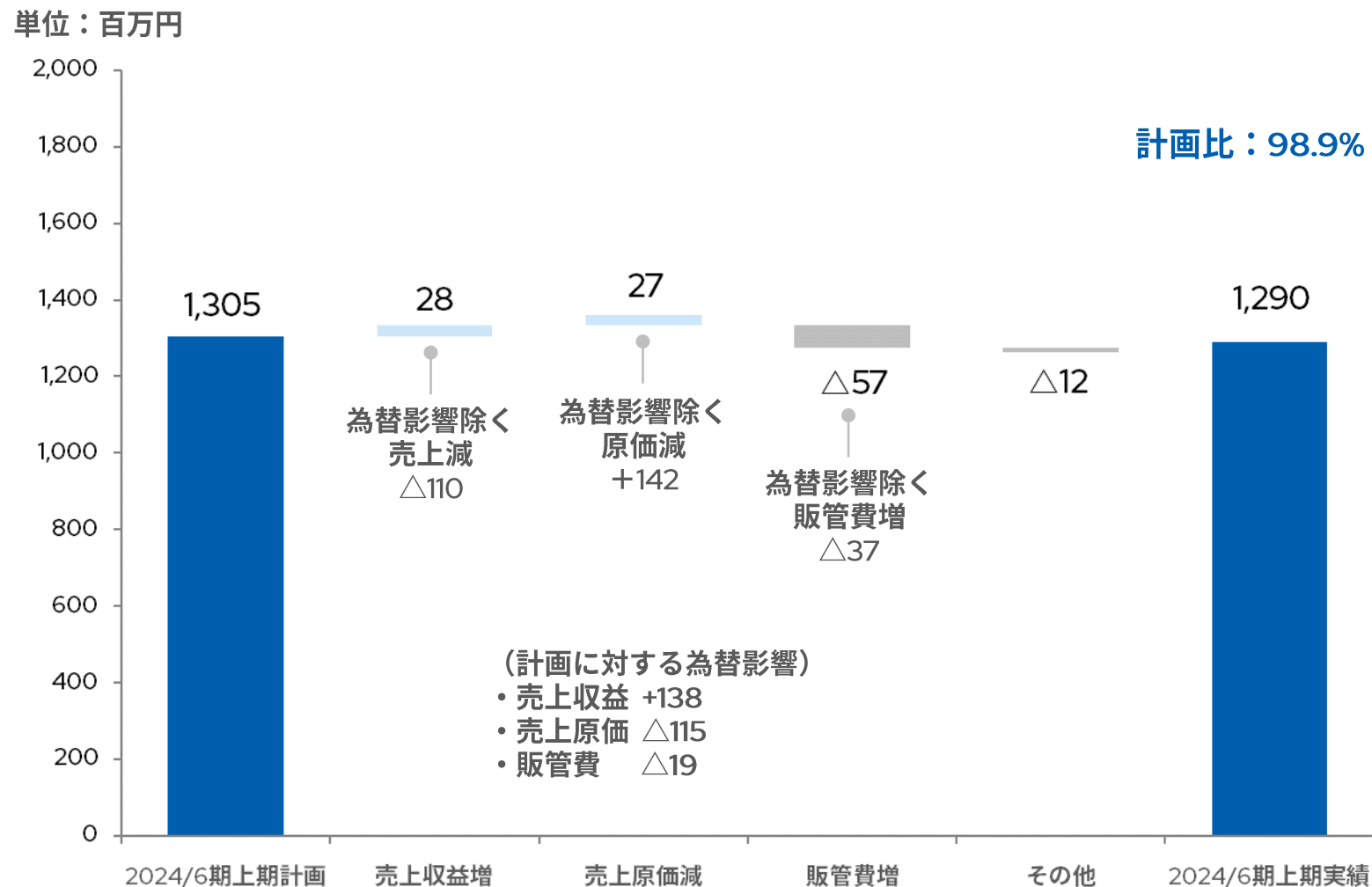
認知向上のために、誰もが知る歴史ある建物の視認性が高い1Fへ出店。

Appendix

【連結】参考：営業利益の増減内訳（計画比）

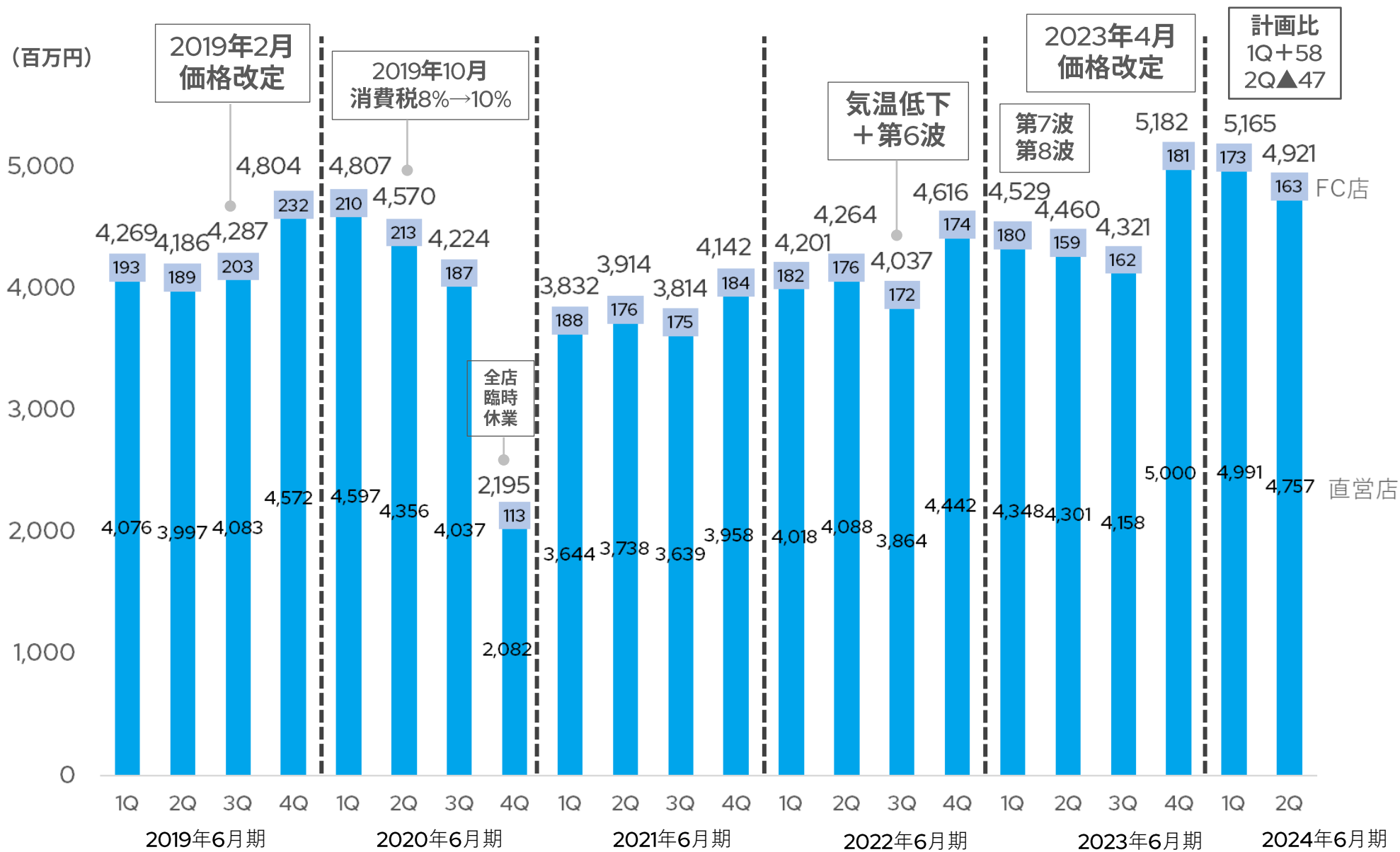
主に海外の売上未達と国内人件費予算の未消化が相殺され、ほぼ計画通り

- 売上収益は、為替影響除くと、計画比110百万円減（主に海外の売上未達）
- 原価は、為替影響除くと、計画比142百万円減（主に国内の人件費予算の未消化）

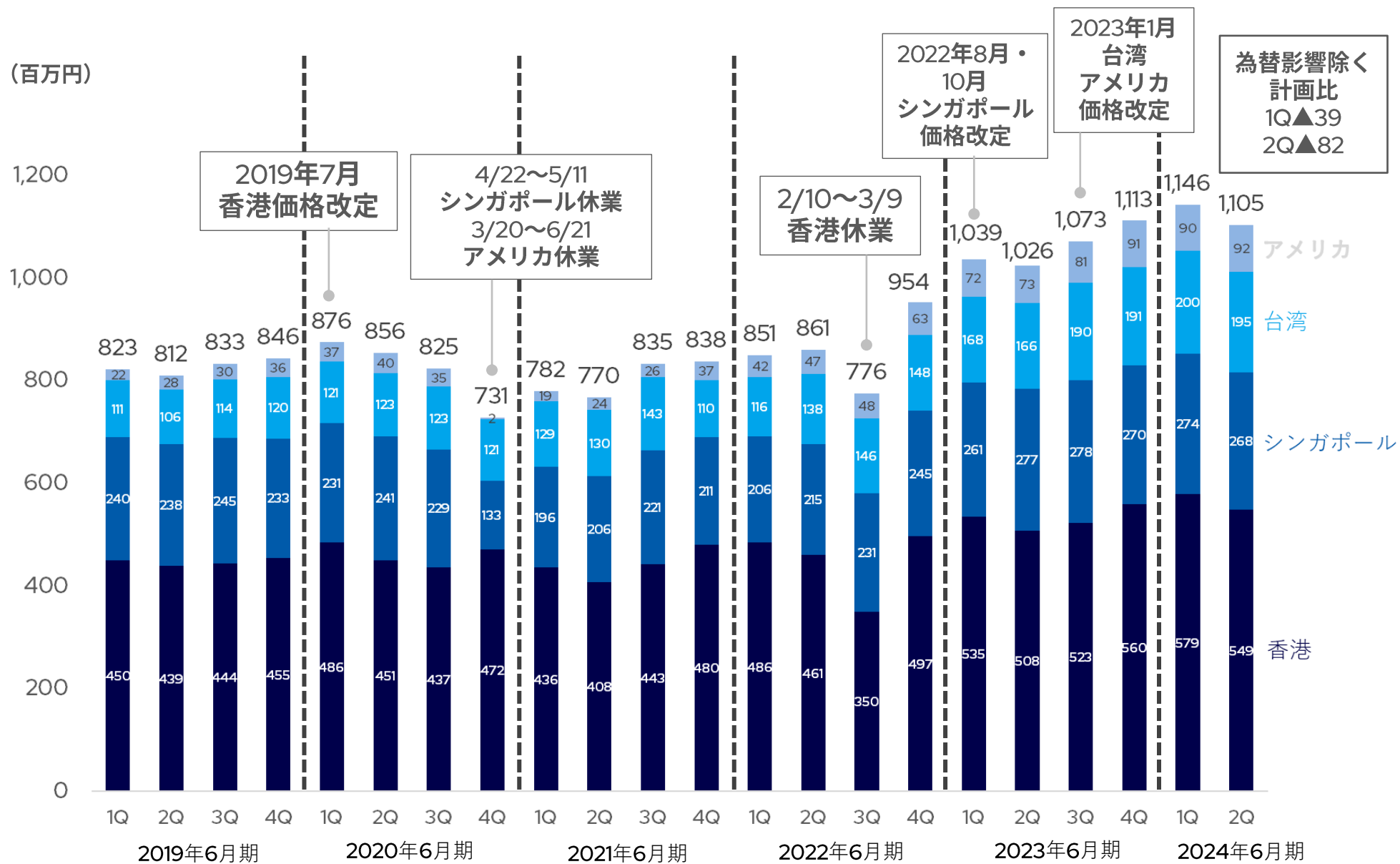


【国内】売上収益の推移

国内の売上収益は、通常1Q・4Qが繁忙期



【海外】売上収益の推移

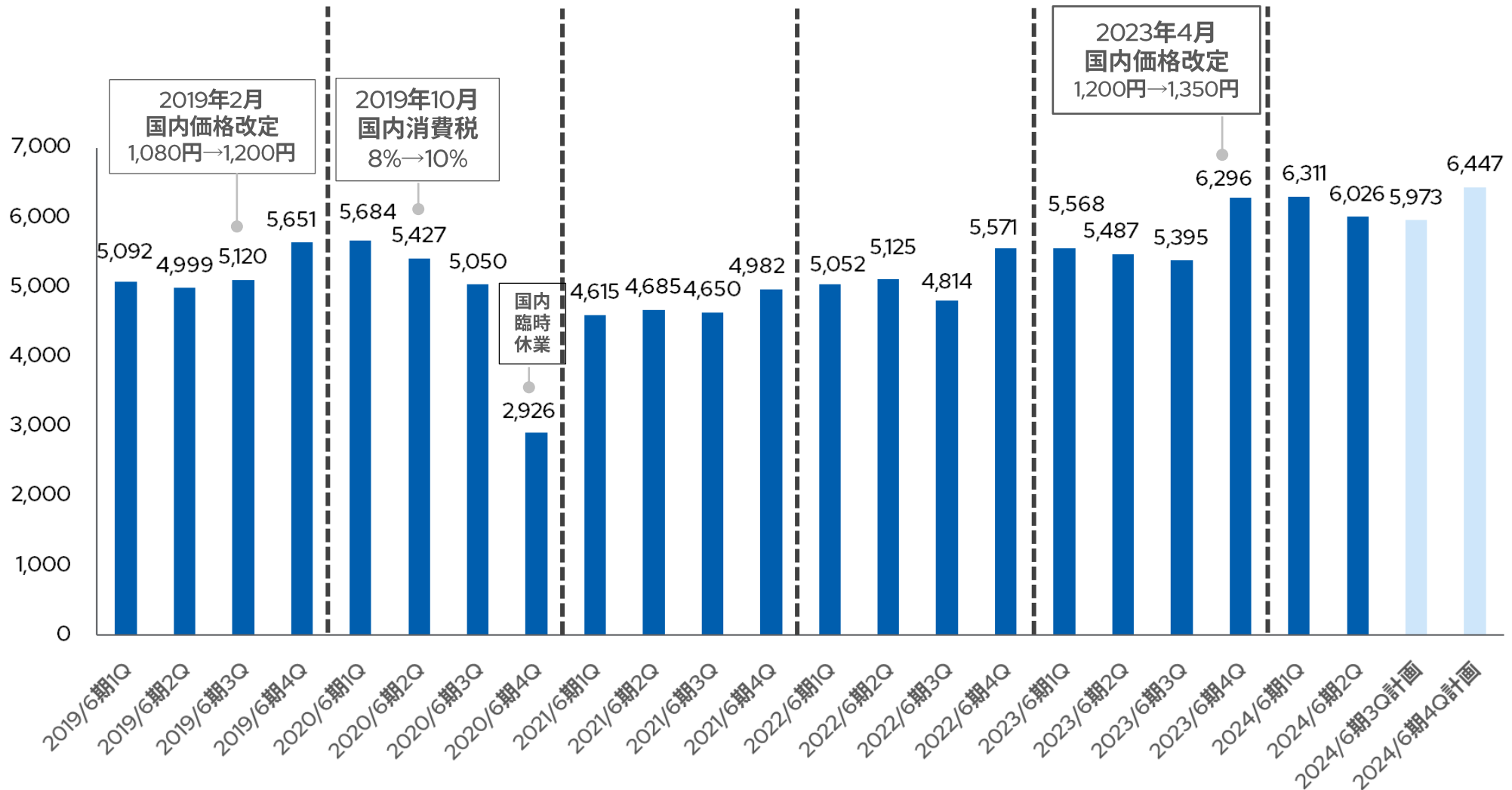


【連結】売上収益の推移

実績

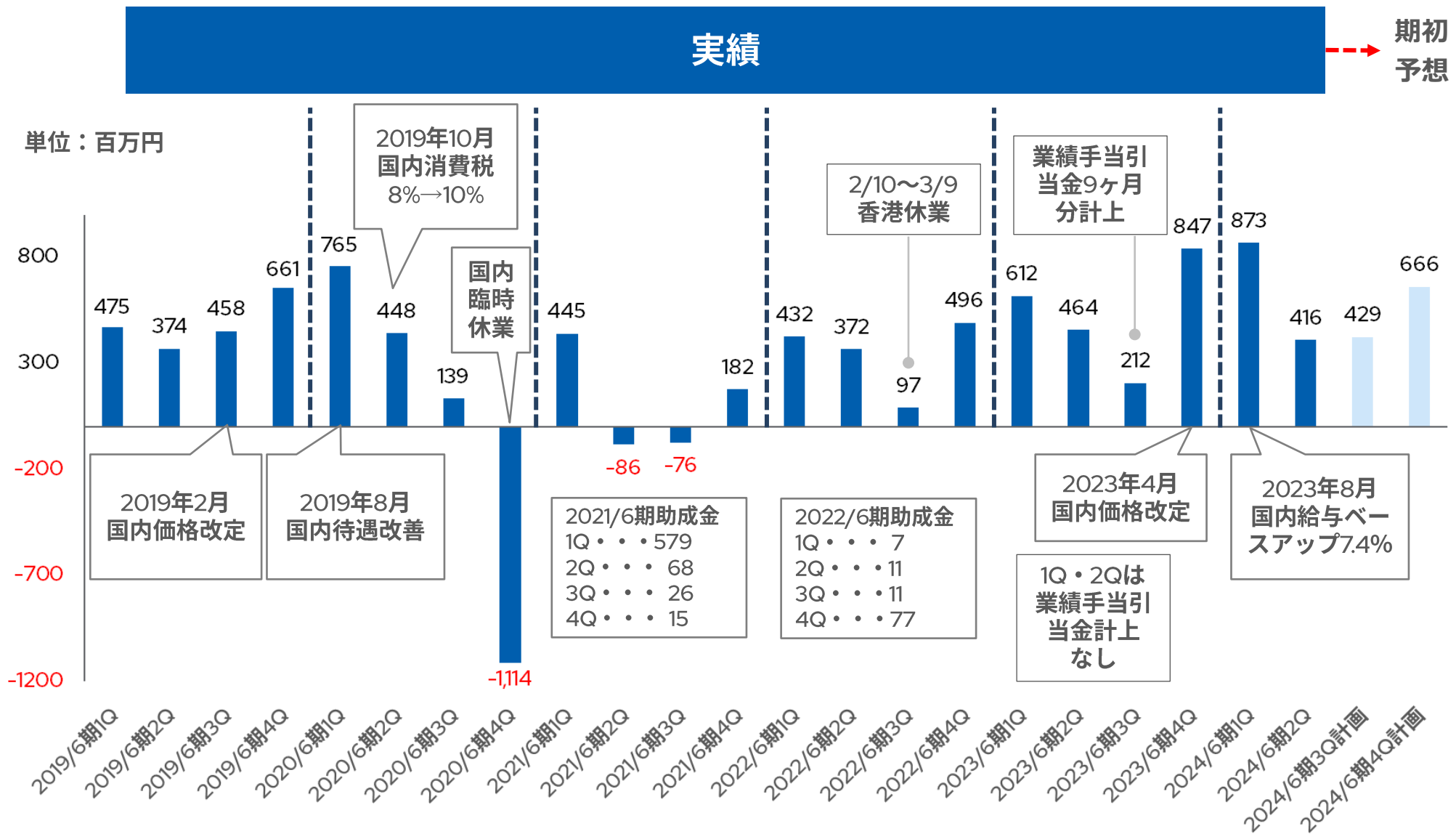
期初
予想

単位：百万円



※売上収益は為替影響を含む

【連結】 営業利益の推移



参考：価格改定の過去実績

地域	価格改定（税込価格）の実績
国内	・ 2014年4月：1,000円→1,080円（65歳以上かつ平日1,000円） ・ 2019年2月：1,080円→1,200円（65歳以上かつ平日1,100円） ・ 2022年3月：シニア価格1,100円の終了 ・ 2023年4月：QB HOUSE 1,200円→1,350円 QB PREMIUM 1,650円→1,800円 FaSS 2,200円→2,400円 ・ 2024年2月：QB PREMIUM 1,800円→2,000円（2店舗のみ）
シンガポール	・ 2012年12月：SG\$10（約1,090円）→SG\$12（約1,310円） ・ 2022年8月：QB PREMIUM SG\$15（約1,640円）→SG\$18（約1,970円） ・ 2022年10月：QB HOUSE SG\$12（約1,310円）→SG\$14（約1,530円）
香港	・ 2014年7月：HK\$50（約930円）→HK\$60（約1,120円） ・ 2019年7月：HK\$60（約1,120円）→HK\$70（約1,310円）
台湾	・ 2023年1月：300元（約1,400円）→350元（約1,640円）
ニューヨーク	・ 2020年6月：\$20（約2,920円）→\$23（約3,360円） ・ 2020年11月：\$23（約3,360円）→\$25（約3,650円） ・ 2022年7月：オンライン予約のみ\$30（約4,390円） ・ 2022年12月：オンライン予約のみ\$30→\$35（約5,120円） ・ 2023年1月：\$25（約3,650円）→\$30（約4,390円）

グループ連結業績概要

連結損益計算書

単位：百万円	2023/6期上期		2024/6期上期			
	実績	売上比	実績	売上比	増減額	前期比
売上収益	11,055	100.0%	12,338	100.0%	1,282	111.6%
売上原価	△ 8,618		△ 9,297		△ 678	107.9%
売上総利益	2,437	22.0%	3,040	24.6%	603	124.8%
その他の営業収益	43		32		△ 11	
販売費及び一般管理費	△ 1,353		△ 1,752		△ 399	129.5%
その他の営業費用	△ 49		△ 29		19	
営業利益	1,077	9.7%	1,290	10.5%	213	119.8%
金融収益	8		11		3	137.2%
金融費用	△ 75		△ 83		△ 7	109.4%
税引前利益	1,010	9.1%	1,219	9.9%	209	120.7%
法人所得税費用	△ 327		△ 374		△ 47	114.4%
当期利益	682	6.2%	844	6.8%	161	123.7%

グループ連結業績概要

連結財政状態計算書

単位：百万円	2023/6期末	2024/6期上期末	増減額
流動資産合計	5,800	5,755	△ 45
現金及び現金同等物	4,432	4,005	△ 427
営業債権及びその他の債権	972	1,274	302
棚卸資産	237	269	32
その他	158	205	47
非流動資産合計	25,308	25,339	30
有形固定資産	1,213	1,275	62
使用権資産	5,605	5,603	△ 2
のれん	15,430	15,430	-
その他の金融資産	2,004	1,965	△ 39
繰延税金資産	822	818	△ 3
その他	233	246	13
資産合計	31,108	31,094	△ 14
負債合計	18,233	17,624	△ 609
営業債務及びその他の債務	261	312	50
有利子負債	9,407	8,560	△ 846
リース負債	5,464	5,494	30
その他	3,100	3,255	155
資本合計	12,874	13,470	595
負債及び資本合計	31,108	31,094	△ 14

12月末の銀行休業日に伴う債権回収時期の差異

借入金約定返済
+ 営業利益が20億円を上回る
場合、1億円の期限前弁済

グループ連結業績概要

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	2023/6期上期	2024/6期上期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,715	2,351	636
税引前利益	1,010	1,219	209
減価償却費及び償却費	1,640	1,713	72
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△ 225	△ 303	△ 77
利息の支払額	△ 70	△ 79	△ 8
助成金の受取額	36	3	△ 33
法人所得税の支払額	△ 483	△ 335	148
その他	△ 192	133	326
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 219	△ 336	△ 117
有形固定資産の取得による支出	△ 170	△ 332	△ 161
無形資産の取得による支出	△ 22	△ 26	△ 3
その他	△ 25	22	47
フリー・キャッシュ・フロー	1,495	2,015	519
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,820	△ 2,439	△ 618
短期借入金の純増減額（△は減少）	-	△ 400	△ 400
長期借入金の返済による支出	△ 350	△ 450	△ 100
配当金の支払額	△ 130	△ 260	△ 130
リース負債の返済による支出	△ 1,411	△ 1,434	△ 22
その他	71	105	34
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 26	△ 3	23
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 350	△ 427	△ 76
現金及び現金同等物の当期末残高	3,373	4,005	632

コロナ時の旧コミットメントラインの借入金
10億円→6億円へ弁済

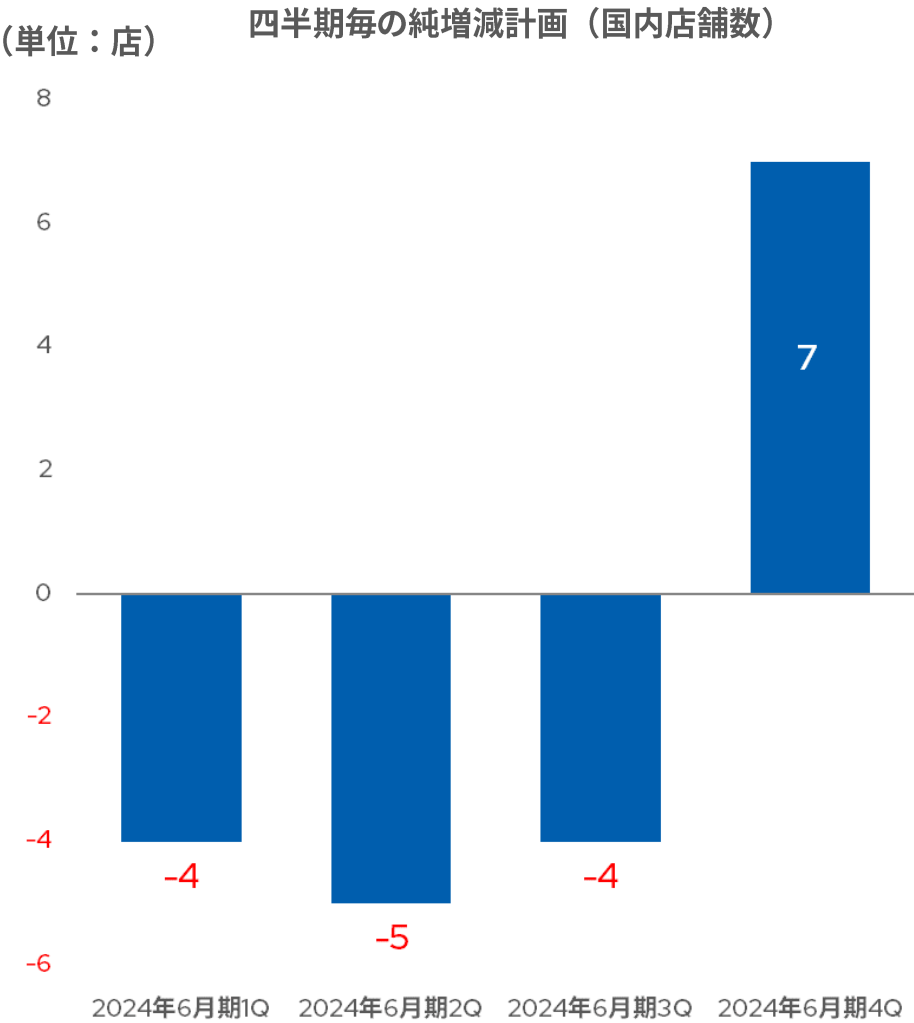
営業利益が20億円を上回る場合、1億円の期限前弁済

参考：2024年6月期 出店・閉店計画

2024年6月期の新店・閉店の計画

単位：店舗	業態	2023/6期末	新店	閉店	増減	2024/6期末
日本	QB HOUSE QB PREMIUM	563	10	△17	△7	556
	FaSS	12	1	0	1	13
国内小計		575	11	△17	△6	569
シンガポール	QB HOUSE QB PREMIUM QB HOUSE Kids	30	3	△2	1	31
香港	QB HOUSE	61	4	△1	3	64
台湾	QB HOUSE	30	4	0	4	34
アメリカ	QB HOUSE	5	1	0	1	6
カナダ	QB HOUSE	0	1	0	1	1
海外小計		126	13	△3	10	136
連結グループ合計		701	24	△20	4	705

参考：【国内】 2024年6月期 四半期毎の出店・閉店計画



国内の出店・閉店計画 (単位：店)

	1Q 計画	2Q 計画	3Q 計画	4Q 計画	計
出店	2	0	1	8	11
閉店	△6	△5	△5	△1	△17
増減	△4	△5	△4	7	△6

本プレゼンテーション資料は、当社及びその子会社の関連情報の開示のみを目的として作成したものであり、売買の勧誘を構成するものではありません。

本プレゼンテーション資料に記載されている将来予想に関する記述は、当社が現在入手可能な情報を勘案した上での、当社の現時点における仮定及び判断に基づくものであり、既知及び未知のリスク、不確実性その他の要因を含んでいます。当該リスク、不確実性その他の要因により、当社の実際の業績又は財務状態が、将来予想に関する記述により表示又は示唆されている将来の業績又は財務状態から大きく乖離する可能性があります。



QBHOUSE
GLOBAL



QBハウスの
訪問理美容サービス

